

7

現代の大館

昭和 26 年 (1951) 4 月 1 日、大館町おおだてまちと釈迦内村しゃかのないむらが合併がっぺいして大館市おおだてしが誕生たんじょうします。

昭和26年 (1951) 4月1日	大館町と釈迦内村が解体合併、大館市が誕生。人口30,056人 (5,361世帯)
昭和30年 (1955) 3月1日	大館市に長木村・上川沿村・下川沿村・真中村・二井田村が編入合併。花岡町と矢立村が対等合併し、花矢町が誕生。
3月31日	大館市に十二所町が編入合併。扇田町・西館村・東館村・大葛村が対等合併し、比内町が誕生。
昭和31年 (1956) 9月30日	早口町・山瀬村が対等合併し、田代町が誕生。
昭和42年 (1967) 12月21日	大館市に花矢町が編入合併。
平成17年 (2005) 6月20日	大館市に比内町・田代町が編入合併。

自分たちの住んでいる地区はいつごろから「大館市」になったのか調べてみましょう。

昭和 28 年 (1953) アメリカのボストンマラソンで優勝した山田敬蔵やまだけいぞう氏の偉業いぎょうをたたえて行われた、第1回山田記念マラソンの様子です。写真を見て感じたことを書きましょう。



昭和 31 年 (1956) 大館大火たいかの様子です。大館では何度も大火がおきています。どうして大きな火事になったのでしょうか。理由を考えてみましょう。



昭和 22 年 (1947) 日本国憲法にほんこくけんぽうの下で初めての衆議院議員選挙しゅうぎいんぎいんせんきょに当選しました。昭和 32 年 (1957) 労働大臣ろうどうだいじんに就任しゅうにん。通算 6 期務めました。バラの花を愛し、自宅の庭にはたくさんのバラが植えられ、現在も「石田ローズガーデン」として市民に親しまれています。この人物はだれでしょう。

☆大館にはこのほかにもたくさんの偉人いじんが生まれています。先人顕彰せんじんけんしょうコーナーで調べてみましょう。